

12/15 中央事前協議会の協議経過について

1. 12月15日(金)11時00分より開催した中央事前協議会は、荷主・ユーザー等が港湾地域に倉庫・物流施設を建・増設し、稼働する事案6件、革新船に係る事前協議事案35件(重要案件0件、12月13日までに地区に下した軽微事案35件)について協議を行なった。その結果、施設案件のうち3件は、中央保留・地区先行協議とし、作業体制の確認を行うため地区協議に付すこととした。
詳細については、以下の通り。
2. 中央保留・地区先行協議とした事案は以下の通り。
 - (1) 整理番号(23—358)三興倉庫株が大阪港舞洲地区にある倉庫を稼働することについて
 - (2) 整理番号(23—360)鴻池運輸株と三井不動産株が大阪市此花区にある「三井不動産ロジスティクスパーク・OGUD 大阪西島」の一部を借受け運営することについて
 - (3) 整理番号(23—363)ケイヒン株とESR株が川崎区東扇島にある「ESR 東扇島ディストリビューションセンター」の一部を借受け運営することについて
3. 報告案件について
 - (1)10月30日と11月28日の事前協議における重要事案地区結果報告について3件について、地区協議が行われ申し出内容通り了承したと報告された。
4. 日本郵便株が大阪市此花区にあるプロロジスパーク大阪2で稼働することについて、取り扱う貨物は国内貨物であることの報告書が提出された。
5. コンテナ船等の代替配船に係わる報告案件(11月22日~12月13日)について、邦船関係5件、外船関係17件が報告され、確認した。
6. 次回の中央事前協議会は、1月25日(木)、次々回(2月度)は3月4日(木)に開催することを確認した。

以上